コスメネクスト

初のブランドフォーカス型店舗を出店

アルビオングループのブランドに特化した@cosme storeの新業態店

アイスタイルの連結子会社であるコスメネクストは3月11日、化粧品専門店「@cosme store harmony by @cosme store 京都 The CUBE店」（売場面積＝13・63坪）を京都市にオープンする。

同店舗は、コスメネクスト初のブランドフォーカス型店舗で、@cosme storeが培ってきた小売ノウハウ、@cosmeのデータベース・編集部独自の視点を、ブランドの世界観と調和させることにより、新たなブランド体験を提供していく。

第1弾である「harmony by @cosme store」の編集部がブランドの独特な楽しみ方を提案したり、埋もれがちなアイテムにスポットを当てるなど、独自の視点でコスメの魅力をわかりやすく紐解き、顧客視点に立った情報発信を行う。

その他にも、@cosme storeの強みである顧客インサイトに強く訴求した「企画コーナー」も展開する。

さらに、@cosme storeならではのスキンケアからメークまでブランドを横断した幅広いカウンセリングを提供すべく、コンパクトな店内ながら5席＋ドレッサースペース1席のスペースを用意している。

京都 The CUBE店」では、主力ブランド「薬用スキンコンディショナー エッセンシャル」が、@cosmeベストコスメ大賞 殿堂入りを果たすなど、多くの@cosmeユーザーにも愛されているアルビオングループのブランドにフォーカスし、4つの施策を特徴とした店舗づくりを行う。

「@beautist コーナー」では、@cosmeのブログサイト「@beautist」の編集部がブランドの独特な楽しみ方を提案したり、埋もれがちなアイテムにスポットを当てるなど、独自の視点でコスメの魅力をわかりやすく紐解き、顧客視点に立った情報発信を行う。

その他にも、@cosme storeの強みである顧客インサイトに強く訴求した「企画コーナー」も展開する。

さらに、@cosme storeならではのスキンケアからメークまでブランドを横断した幅広いカウンセリングを提供すべく、コンパクトな店内ながら5席＋ドレッサースペース1席のスペースを用意している。

新ブランドサロンを池袋にオープン

資生堂美容室

資生堂の100％子会社、資生堂美容室は2月26日、化粧やファッション情報への感度や意識が高い30代女性をターゲットとする新業態サロン「ビューティーチューン資生堂」を、池袋・東武百貨店本店14階にオープンした。

今回オープンした店舗入、サロン利用者が心地よく過ごせるよう店舗全体を円滑に運営する役割を担うビューティーコンシェルジュの配置など、今までになかった新たな形式で、サロン利用者一人ひとりの365日の「美」について提案していく。

さらに、全メニューにメーク直しをつけ、サービスでは「SHISEIDO」の新製品を中心に提供するほか、同社ビューティースペシャリストの六角由紀子による月1回限定3名に提供するカスタマイズフェーシャル施術を通して、東武百貨店2階化粧品カウンターとの連動も図る。

〈店舗概要〉

店舗面積＝約244・5㎡（74・1坪）▽設備＝セットブース15、シャンプーブース7、ヘッドスパ2▽営業時間＝月～土（11時～21時）、日・祝（11時～20時）▽従業員数＝18名▽サービス概要と価格＝デザイン（カット6000円、パーマ1万3000円、カラー1万1500円）、ヘッドスパ（アデノバイタル7000円、フューチャーサブライム8000円）、カスタマイズフェーシャル（90分、1万3000円）

石見銀山生活文化研究所
農学博士

ファン・ウェイ 氏

The Voice

特許成分、梅花酵母の将来性に期待

「MeDu」の主要成分である梅花酵母を発見、島根県産業技術センターと共同で特許を取得した。

石見銀山遺跡内公園に咲き誇る梅の花から、中国に古くから伝わるどぶろく培養法により、酵母をたった一度で採取した一酵母・一役で有用酵母とされるが、梅花酵母はパン、酒、化粧品などに作用する万能酵母だった。

「個体酵母はマイナス28℃の環境下で半年間保管しても死なないので冷蔵庫で保存でき、パン酵母として使える。耐塩性があり、味噌酵母にもなる。液体酵母は低酸素下での耐性がありアルコール活性力が高く、酒酵母にも適している。二次産物の酒かすは洗顔石けんの原料になる」

自然化粧品の理想的な保湿原料となるのが酵母エキスだ。梅花酵母のアミノ酸組成は人肌のものと近いので肌に浸透しやすい。

「予想外だったのが抗糖化効果が判明したこと。そこで昨年、日本薬学会で化粧品原料としては初めて、抗糖化効果を発表した。糖化は加齢により進み、シミ、シワの原因になる。通常、酵母エキスは1％しか入れられないが、『MeDu』ではローションとクリームに梅花酵母エキスを2％配合した」

昨年発売した「保湿洗顔石けん」はコールドプロセス製法で美肌成分を損なわずに製造し、1カ月間自然乾燥させる。

発酵ハトムギゼリー「肌糧」では6種類の食材が相乗効果を発揮し、豊富な食物繊維が腸内細菌の残骸と絡み合い、排出へと進む。

将来的には米の加工時に発生する砕米から糖液をつくり、酵母菌を入れて培養するという、二次産物を利用した日本唯一の酵母工場を目指す。

「MeDu」の次の構想も考えている。

夜に肌に塗布するとナノ技術で肌深部に成分が行きわたり、翌朝洗い流すことで不織布などのゴミを出さないナイトパックや、手の甲のシワを改善できる高級ハンドクリーム、保湿性の高いリップクリームなどの開発を進めていく。（小）

（禁無断転載）©Ⓡ
本紙の全部または一部を無断で複写複製（コピー）することは、堅く禁じられております。
本紙からの複写を希望される場合は、出版者著作権管理機構（JCOPY）（03-3513-6969）まで必ずご連絡下さい。